

2020年3月10日

Press Release

イーレックス株式会社

福岡県「豊前バイオマス発電所」の竣工式を実施

～地域経済の活性化とともに、再生可能エネルギーの低炭素社会の実現に貢献～

国内最大級の木質バイオマス発電所「豊前バイオマス発電所」は、本日、竣工式を執り行いましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

本発電所は、イーレックス株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長 本名 均、以下「イーレックス」）、九電みらいエナジー株式会社（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長 辻 浩平、以下「九電みらい」）、株式会社九電工（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長 西村 松次、以下「九電工」）の3社が共同出資している「豊前ニューエナジー合同会社」が、運営をいたしております。

当日は、豊前バイオマス発電所事業敷地内に設置した特設会場にて、後藤豊前市長をはじめとする地元関係者の皆様にご列席を頂き、今後の発電所の安全を祈願するとともに、後藤豊前市長より「豊前市に再生可能エネルギーの拠点が誕生したことに、大変嬉しく思っている。今後も皆様の力を合わせて、豊前市の発展に向けて頑張っていきたい。」との祝賀を述べられました。

また、挨拶の中で、イーレックス株式会社 代表取締役社長 本名均は「多くの皆様の協力があって、本日を迎えることが出来た。発電所が豊前市に根付き、財産となることを願っている。長期にわたって安全に操業していくことを祈願し、今後も、皆様とともに豊前市の発展に貢献していきたい。」と述べました。

3社は、今後とも国内外における再生可能エネルギーを活用した事業を積極的に推進することで、地球温暖化防止と低炭素社会の実現に貢献して参ります。

【豊前バイオマス発電所概要】

発電所名	豊前バイオマス発電所
事業運営会社	豊前ニューエナジー合同会社（2016年10月設立） ・イーレックス(株) 65% ・九電みらいエナジー(株) 27% ・(株)九電工 8%
所在地	福岡県豊前市大字八屋 (九州高圧コンクリート工業(株)所有地)
定格出力	74,950 kW
年間発電量	約 50 万 MWh 一般家庭約 15 万世帯分の年間消費電力に相当 ^{※1}
CO ₂ 削減効果	約 20 万 t-CO ₂ /年 (推定) ^{※2}
主燃料	パーム椰子殻 (PKS)・木質ペレット
発電設備工事着工日	2017年12月
営業運転開始日	2020年1月1日

※1 1世帯当り 271.2kWh/月で算出。出典：電気事業連合会「電力事情について」

※2 九州電力(株)のCO₂排出係数「0.347kg -CO₂/kWh」(平成30年度)を使用

【竣工式の様子】





【本件に関する問合せ先】

イーレックス株式会社

IR 広報室

03-3243-1167

以上